

インフラメンテナンス 国民会議

近畿本部フォーラム 2020

実施結果報告書



〈主 催〉

インフラメンテナンス国民会議 一般社団法人国土政策研究会 関西支部 インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム

インフラメンテナンス国民会議
近畿本部フォーラム2020
実行委員長
霜上 民生



2020年8月6日、7日に行われた「インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム2020」は盛況のうちに幕を閉じることができました。これもひとえにご支援・ご協力をいただいた国土交通省をはじめとする関係機関、各企業・諸団体、ご来場者の皆さまのおかげです。誠にありがとうございます。

「近畿本部フォーラム」は今年で3回目の開催となりますが、当フォーラムを通して、次世代へ健全な状態でインフラを継承し活力ある健やかな社会を維持するためには、社会全体がインフラメンテナンスに対し、より関心を持ち、お互いに協力し合い、インフラメンテナンスに取り組んでいくことが必要であると、改めて痛感いたしました。

今後の「インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム」の活動ですが、当フォーラムを一つのステップといたしまして、近畿地方を中心に様々な地域に存在するインフラ問題に取り組み、インフラメンテナンス産業の活性化を図るとともに、地域団体・企業、地元の方々に更なる理念の普及を行い、その集大成として2021年には「第4回 近畿本部フォーラム」を開催したいと考えております。

これからも、皆さまにはインフラメンテナンスへのご理解、また「インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム」に対するご指導とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

インフラメンテナンス国民会議実行委員 兼
近畿本部フォーラムリーダー
片岡 信之



「インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム2020」は、近畿地方を軸として、インフラメンテナンスに関する新たな技術の発掘・紹介を行い、実際に見て、触れて、感じていただくことで、直接インフラメンテナンスに携わる業種の方だけでなく、幅広い層へのインフラメンテナンスに関する理念の普及を図ることを目的に開催いたしました。

たくさんの方にお越しいただき、講演を真剣に聴講する来場者の方々や企業・団体の出展ブースにおいては企業間の垣根を越えて交流を行う光景が見られ、「産官学民が一体となってインフラメンテナンスに取り組む」という私たち「インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム」が掲げている目標の一つが達成できたのではないかと思います、大変喜ばしく思います。

しかしながら世間一般にはインフラメンテナンスの理念が根付いたとは言い難く、今後も引き続き理念普及を行う必要があり、また数多くの解決しなければならない課題もあります。当フォーラムを契機として、インフラメンテナンスが社会全体に根付くよう、そして活力ある社会づくりを目指してこれからも活動を続けてまいりたいと考えております。

最後になりましたが、関係機関、各企業・諸団体の皆さまには、ご支援とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。今後もインフラメンテナンスの理念普及に尽力してまいりますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

開催概要	p.4
出展分野	p.4
来場分析	p.5
開会式	p.6
講演	p.7
近畿管内道路メンテナンス会議	p.9
出展社一覧	p.10
来場者アンケート	p.12
出展社アンケート	p.16
制作物一覧	p.20
広報活動	p.22



開催概要

イベント名

インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム 2020

開催日時

2020年8月6日(木) 10:00～18:00 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため、意見交換会中止)
8月7日(金) 9:30～17:00

開催場所

花博記念公園鶴見緑地
ハナミズキホール・付属展示場・花博記念ホール・鶴見スポーツセンター

来場目標

3,000名

開催内容

〈屋内〉 ■カンファレンス(セミナー形式)
■63ブース、76社(※共同出展社13社含む)による展示・PR

〈屋外〉 ■6ブース(10社)による
重機の展示及びそれを用いたコンテンツ
■ケータリングカーによる飲食スペース

後援

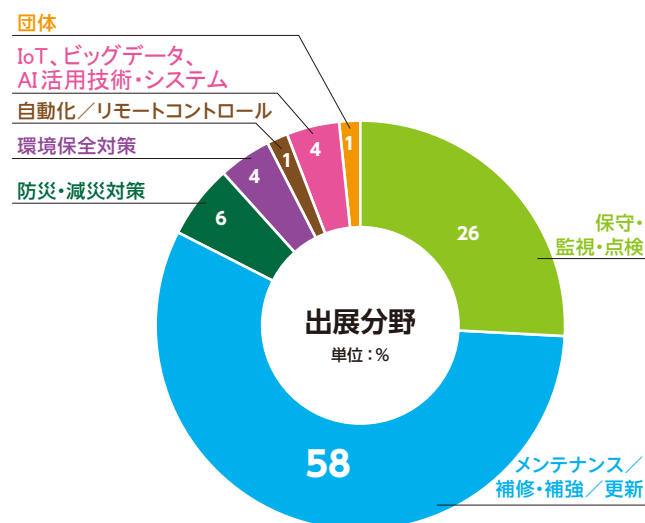
国土交通省
福井県、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県、
京都府、大阪府、神戸市、京都市、大阪市、堺市
大阪商工会議所
国立研究開発法人土木研究所
西日本高速道路株式会社
阪神高速道路株式会社
本州四国連絡高速道路株式会社
関西エアポート株式会社
阪神国際港湾株式会社
日刊建設工業新聞社
公益財団法人琵琶湖・淀川水質保全機構
公益財団法人河川財団
公益社団法人土木学会 関西支部
公益社団法人関西経済連合会
公益社団法人日本技術士会 近畿本部
公益社団法人地盤工学会 関西支部
公益社団法人日本測量協会 関西支部

一般財団法人阪神高速先進技術研究所
一般財団法人日本建設情報総合センター
一般財団法人先端建設技術センター
一般財団法人橋梁調査会 近畿支部
一般財団法人河川情報センター
一般財団法人公園財団
一般社団法人近畿建設協会
一般社団法人日本埋立浚渫協会 近畿支部
一般社団法人公共建築協会
一般社団法人日本橋梁建設協会
一般社団法人日本建設業連合会 関西支部
一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会
一般社団法人建設コンサルタンツ協会 近畿支部
一般社団法人日本建設機械施工協会 関西支部
一般社団法人日本道路建設業協会 関西支部
一般社団法人関西地質調査業協会
一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会
独立行政法人水資源機構関西・吉野川支社
独立行政法人都市再生機構

出展分野

出展分野	ブース数	比率
保守・監視・点検	18ブース	26%
メンテナンス／補修・補強／更新	39ブース	58%
防災・減災対策	4ブース	6%
環境保全対策	3ブース	4%
自動化／リモートコントロール	1ブース	1%
IoT、ビッグデータ、AI活用技術・システム	3ブース	4%
団体	1ブース	1%
合計	69ブース	

※比率は端数切捨て



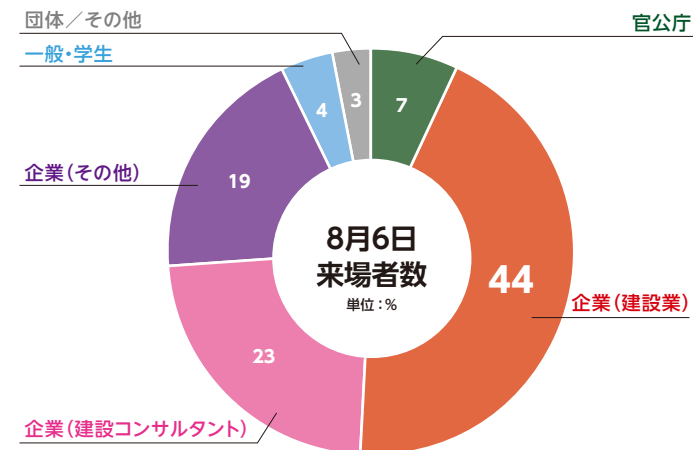
来場分析

1 日別の来場者数

8月6日(1日目)

来場者属性	来場者数	比率
官公庁	152人	7%
企業(建設業)	937人	44%
企業(建設コンサルタント)	514人	23%
企業(その他)	420人	19%
一般・学生	87人	4%
団体／その他	65人	3%
合計	2,175人	

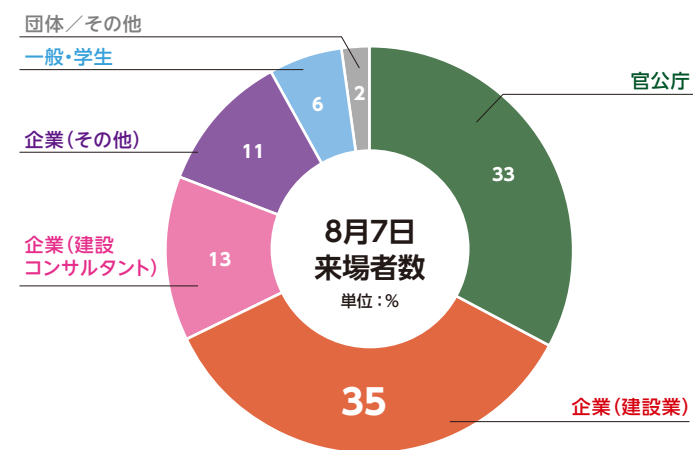
※比率は端数切捨て



8月7日(2日目)

来場者属性	来場者数	比率
官公庁	1222人	33%
企業(建設業)	1296人	35%
企業(建設コンサルタント)	481人	13%
企業(その他)	407人	11%
一般・学生	222人	6%
団体／その他	74人	2%
合計	3,702人	

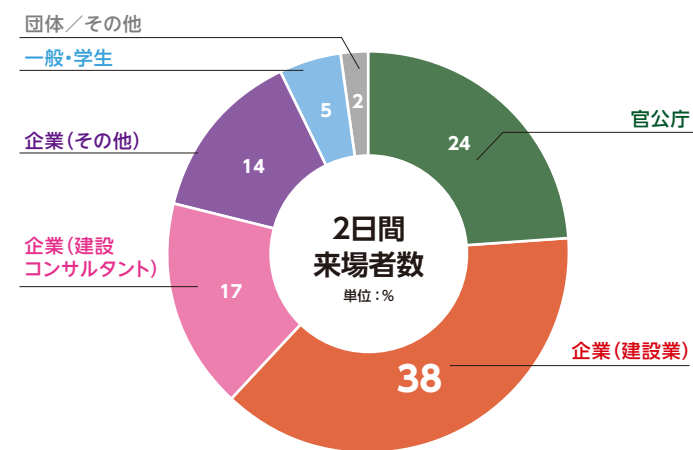
※比率は端数切捨て



2 2日間の来場者数

来場者属性	来場者数	比率
官公庁	1374人	24%
企業(建設業)	2233人	38%
企業(建設コンサルタント)	995人	17%
企業(その他)	827人	14%
一般・学生	309人	5%
団体／その他	139人	2%
合計	5,877人	

※比率は端数切捨て



前年比

	本年	昨年	比率
1日目	2,175人	3,872人	56%
2日目	3,702人	1,490人	248%
2日間合計	5,877人	5,362人	109%

※比率は端数切捨て

開 会 式

8月6日午前10時より、鶴見スポーツセンターにて開会式が執り行われた。

10:00～ 開会宣言

インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム2020
実行委員長
(一般社団法人国土政策研究会 理事兼関西支部長)

霜上 民生 氏



来賓挨拶

【代 読】 国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長

佐藤 寿延 氏



国土交通省 近畿地方整備局 局長

溝口 宏樹 氏



10:20～ テープカット

国土交通省 近畿地方整備局 局長

溝口 宏樹 氏

一般社団法人国土政策研究会 会長

脇 雅史 氏

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長

佐藤 寿延 氏

インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム情報WG長
(関西大学 環境都市工学部 教授)

坂野 昌弘 氏

国土交通省 近畿地方整備局 企画部長

池口 正晃 氏

大阪市 建設局 局長

渡瀬 誠 氏

西日本高速道路株式会社 代表取締役社長

前川 秀和 氏

本州四国連絡高速道路株式会社 代表取締役社長

酒井 孝志 氏

阪神高速道路株式会社 代表取締役兼専務執行役員

関本 宏 氏

公益社団法人土木学会関西支部 支部長

塩谷 智弘 氏

一般財団法人阪神高速先進技術研究所 理事長

西岡 敬治 氏

公益社団法人日本技術士会近畿本部
名誉本部長

福岡 悟 氏

日刊建設工業新聞 大阪支社長

小椋 隆史 氏

一般社団法人国土政策研究会 理事

兼 関西支部長

霜上 民生 氏

インフラメンテナンス国民会議実行委員 兼

近畿本部フォーラム フォーラムリーダー/

一般社団法人国土政策研究会

理事兼関西支部事務局長

片岡 信之 氏

「近畿地方整備局の インフラメンテナンスの取組発表」

10:30～

国土交通省 近畿地方整備局 企画部長

池口 正晃 氏



「インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム 取組報告」

10:40～

インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム情報WG長
(関西大学 環境都市工学部 教授)

坂野 昌弘 氏



「人道吊橋のメンテナンス技術 相互協力協定について」

11:10～

本州四国連絡高速道路株式会社
長大橋技術センター長

荻原 勝也 氏



講 演

● 8/6(木)

11:30～ 特別講演

「貧困化する日本」

一般社団法人 国土政策研究会 会長

脇 雅史 氏



13:00～ シンポジウム

■ 基調講演(13:00～)

「「橋」が落ち、「トンネル」が崩落する。 ～インフラ強靱化論～」

京都大学大学院 工学研究科 教授

藤井 聡 氏



■ パネルディスカッション(14:30～)

「今後のインフラメンテナンスのあり方について」

コーディネーター

インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム2020 実行委員長
(一般社団法人国土政策研究会 理事兼関西支部長)

霜上 民生 氏



パネリスト

国土交通省 総合政策局
公共事業企画調整課長

佐藤 寿延 氏



京都大学
大学院工学研究科 教授

藤井 聡 氏



元大阪市都市計画局長・
元堺市副市長/
現大阪市立大学大学院
都市経営研究科・都市政策・
地域経済コース 教授

佐藤 道彦 氏



インフラメンテナンス
国民会議近畿本部
フォーラム 情報WG長
(関西大学
環境都市工学部 教授)

坂野 昌弘 氏



公益社団法人
日本技術士会 理事

河野 千代 氏



開催内容は動画でもご覧いただけます。

動画URL <https://infurakinkihonbu.jp/archives/movie/706>



講演

●8/7(金)

10:00～ 基調講演①

「関西の元気を“かたち”にするために」

国土交通省 近畿地方整備局 局長 溝口 宏樹 氏



11:00～ 基調講演②

「国土交通省のインフラメンテナンスの取組と今後について」

国土交通省 技監 山田 邦博 氏



12:10～

「コンクリート橋のメンテナンス～桁端部の劣化対策を中心に～」

国立研究開発法人 土木研究所 構造物メンテナンス研究センター(CAESAR) 橋梁構造研究グループ 総括主任研究員

田中 良樹 氏



災害時の自治体支援について

主催 近畿地方整備局

●8/7(金) 13:00～

大規模な災害が発生したときの自治体支援として TEC-FORCEの派遣について紹介します。

国土交通省 近畿地方整備局 災害対策マネジメント室 室長

隅田 道男 氏



〈場所〉花博記念ホール

河川の維持管理について

主催 近畿地方整備局

●8/7(金) 14:10～

直轄が管理する河川における維持管理について、事例等を用いて紹介します。

国土交通省 近畿地方整備局 河川部 河川管理課 河川管理課長

木村 佳則 氏



〈場所〉花博記念ホール

【同時開催】近畿管内道路メンテナンス会議

〈場所〉鶴見スポーツセンター

主催 近畿地方整備局 道路部

●8/7(金) 13:00～

◆基調講演

道路局 国道・技術課 道路メンテナンス企画室 室長 清水 将之 氏



◆特別講演

京都大学名誉教授 同経営管理大学特任教授 JAAM代表理事・会長 小林 潔司 氏



◆国による自治体支援について

◆各府県の点検・修繕の取り組みについて

点検支援技術 性能カタログのデモ およびプレゼンテーション

主催 一般社団法人 国土政策研究会 関西支部

●8/7(金) 15:30～

三信建材工業株式会社

非GPS環境対応型ドローンを用いた近接目視点検支援技術

西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社

赤外線調査トータルサポートシステム Jシステム

夢想科学株式会社

マルチコプターによる外観目視支援技術

新日本非破壊検査株式会社

「近接目視・打音検査等を用いた飛行ロボットによる点検システム」ドローン技術を活用し点検部位に接触して点検を行う飛行型のロボット。コンクリート橋梁などの打音検査や画像撮影を実施。

〇・T・テクノリサーチ株式会社

橋梁下面の近接目視支援用簡易装置「診れるんです」

株式会社オンガエンジニアリング

誰にでも、定量的で再現性の高い点検が可能に!移動式衝撃弾性波調査法による「うき・剥離」検知システム

ジビル調査設計株式会社

橋梁点検支援ロボット

「橋梁点検カメラシステム見る・診る」による近接目視、打音調査等援助・補完技術



開催内容は動画でもご覧いただけます。

動画URL <https://infurakinkihonbu.jp/archives/movie/706>





屋 内

- | | |
|------|--|
| ×-28 | 舞鶴工業高等専門学校
社会基盤メンテナンス教育センター
福島工業高等専門学校
長岡工業高等専門学校
福井工業高等専門学校
香川高等専門学校 |
| ×-29 | 阪神高速技術株式会社 |
| ×-30 | 鹿島道路株式会社 |
| ×-31 | 奥村組土木興業株式会社
株式会社オクムラ道路 |
| ×-32 | 前田道路株式会社 |
| ×-33 | パルテム技術協会 関西支部 |
| ×-34 | 株式会社大林組 |
| ×-35 | 大成建設株式会社 |
| ×-36 | 清水建設株式会社 |
| ×-37 | 鹿島建設株式会社 |
| 保- 1 | 古河電気工業株式会社 |
| 保- 2 | 八千代エンジニアリング株式会社 |
| 保- 3 | 西松建設株式会社 |
| 保- 4 | 株式会社Foresight
株式会社ケーネス
国際航業株式会社 |
| 保- 5 | 公益社団法人 日本技術士会 近畿本部 |
| 保- 6 | 夢想科学株式会社 |
| 保- 7 | キンキ道路株式会社 |
| 保- 8 | 関西大学
内外構造株式会社 |
| 保-10 | 株式会社特殊高所技術 |
| 保-12 | 西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社 |
| 保-13 | 西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社 |
| 保-14 | 西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社 |
| 保-15 | 西日本高速道路エンジニアリング九州株式会社 |
| 保-16 | 東急建設株式会社 |
| 保-17 | 株式会社近畿地域づくりセンター |



屋 内

- | | | | | | | | |
|---|-----|--------------|---|-----|---------|---------|----------------------|
| 防 | - 1 | 株式会社建設技術研究所 | 環 | - 1 | 株式会社鴻池組 | | |
| | - 2 | 株式会社アドビック | | 目 | - 1 | 株式会社フジタ | |
| | - 3 | 旭イノベックス株式会社 | | | 団 | - 1 | 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 |
| | - 5 | ケミカルグラウト株式会社 | | | | | |
| 防 | - 1 | 五洋建設株式会社 | | | | | |
| | - 3 | 川崎地質株式会社 | | | | | |
| | - 4 | ソナス株式会社 | | | | | |
| | | | | | | | |

屋 外

- | | | | | | |
|---|---|---|----------------------------------|---|---|
| <div style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px 5px; margin-bottom: 5px;">✕- 1</div> <div style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px 5px; margin-bottom: 5px;">✕- 2</div> | <p>一般社団法人 セイフティーフラット工法協会</p> <p>一般財団法人 阪神高速先進技術研究所</p> <p>日之出水道機器株式会社</p> <p>大成建設株式会社</p> <p>佐藤鉄工株式会社</p> | <div style="background-color: #70ad47; color: white; padding: 2px 5px; margin-bottom: 5px;">保- 1</div> <div style="background-color: #70ad47; color: white; padding: 2px 5px; margin-bottom: 5px;">保- 2</div> | <p>河西運輸株式会社</p> <p>日本ビソー株式会社</p> | <div style="background-color: #800080; color: white; padding: 2px 5px; margin-bottom: 5px;">環- 1</div> <div style="background-color: #800080; color: white; padding: 2px 5px; margin-bottom: 5px;">環- 2</div> | <p>中部土木株式会社</p> <p>有限会社N&Ncorporation</p> <p>株式会社フナボリ</p> |
|---|---|---|----------------------------------|---|---|

インフラに関連した様々な最先端技術が集結
メ メンテナンス / 補修・補強 / 更新 **保** 保守・監視・点検 **防** 防災・減災対策
I IoT、ビッグデータ、AI活用技術・システム **環** 環境保全対策 **団** 団体
自 自動化 / リモートコントロール

- ✕ メンテナンス / 補修・補強 / 更新
 保 保守・監視・点検
 防 防災・減災対策

! IoT、ビッグデータ、AI活用技術・システム
 環 環境保全対策
 団 団体

自 自動化 / リモートコントロール

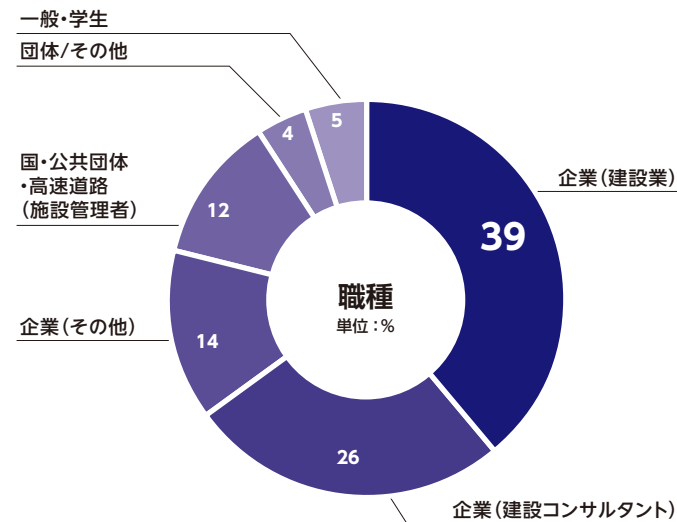
【出展社都合により、出展キャンセルになった企業】

株式会社アクティオ 株式会社インキュビット 株式会社デンソー 日鉄高炉セメント株式会社

1 お客様の職種を教えてください

回答	回答数	比率
企業（建設業）	218	39%
企業（建設コンサルタント）	143	26%
企業（その他）	80	14%
国・公共団体・高速道路（施設管理者）	66	12%
団体/その他	25	4%
一般・学生	28	5%
有効回答数	560	

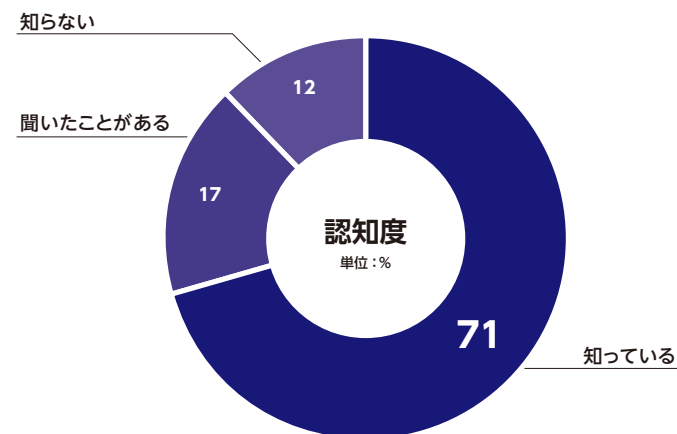
※比率は端数切捨て



2 インフラメンテナンス国民会議はご存知ですか

	回答数	比率
知っている	397	71%
聞いたことがある	96	17%
知らない	68	12%
有効回答数	561	

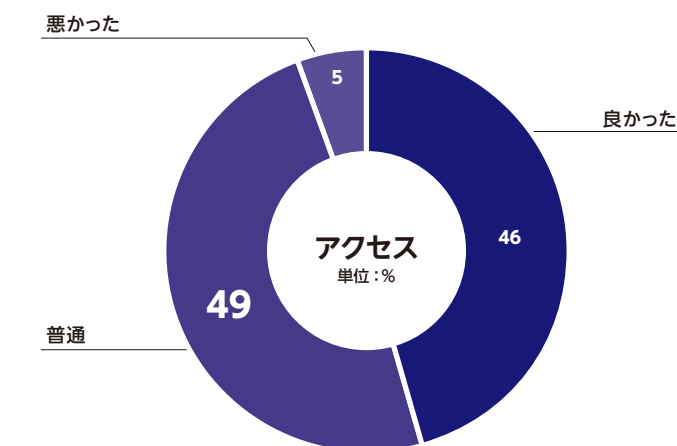
※比率は端数切捨て



3 会場へのアクセスはいかがでしたか

	回答数	比率
良かった	258	46%
普通	274	49%
悪かった	31	5%
合計	563	

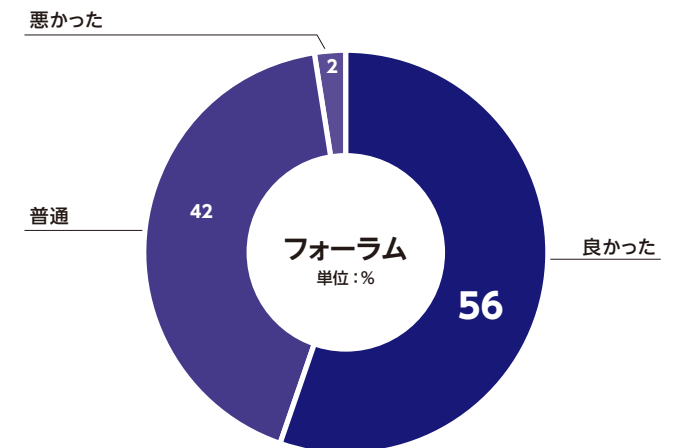
※比率は端数切捨て



4 インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラムはいかがでしたか

	回答数	比率
良かった	301	56%
普通	229	42%
悪かった	13	2%
合計	543	

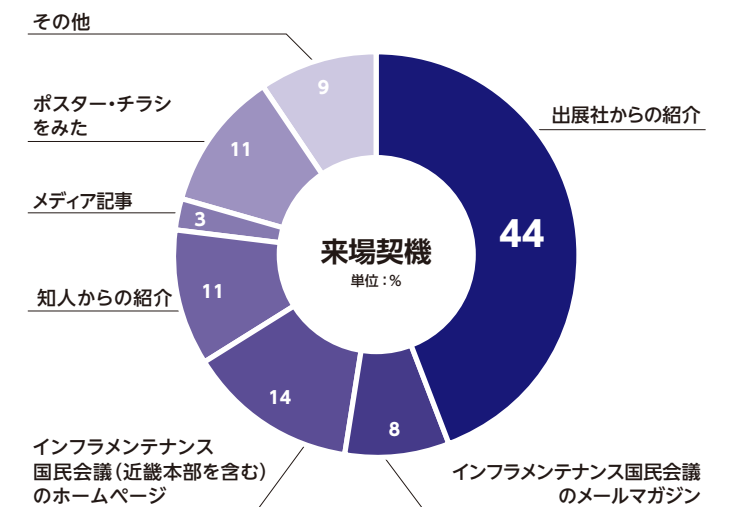
※比率は端数切捨て



5 どちらでイベントを知りましたか

回答	回答数	比率
出展社からの紹介	247	44%
インフラメンテナンス国民会議のメールマガジン	46	8%
インフラメンテナンス国民会議（近畿本部を含む）のホームページ	75	14%
知人からの紹介	60	11%
メディア記事（インターネット記事を含む）	15	3%
ポスター・チラシをみた	62	11%
その他	51	9%
有効回答数	556人	

※比率は端数切捨て



6 良かったコンテンツ、出展社を教えてください(自由記述欄)

企業(建設業)	■特別講演、基調講演が良かった。 ■屋外展示で実物を体験できるのが良かった。 (その他) VR体験・ゴンドラ乗車など実際に触れて体験できるものに好評のコメントをたくさんいただきました。また、講演会もご好評の声をいただいております。
企業(建設コンサルタント)	■メンテ現場の現状が簡潔に解った。国土にとって重要な課題が見えた。 ■屋外展示もあり、見やすかった。 (その他) 具体的な出展者名を多く挙げていただきました。 分かりやすかったとの声をいただきましたので、お名前の出た出展社様へはご報告しています。
企業(その他)	■実用性の高い商品がありよかった。 ■性能カタログデモ、プレゼンテーション。 (その他) こちらも具体的な出展社名が多く記載されていました。 また、講演会の評判も多く寄せていただきました。
国・公共団体・高速道路(施設管理者)	■基調講演がわかりやすかった。 ■橋梁点検車の体験ができよかった。 (その他) 屋外展示の体験に興味を持っていたいた声が多くありました。
団体/その他	■パネル展示がよかった。 ■パネルディスカッション・シンポジウム。 (その他) 白熱したパネルディスカッションで、聴講を楽しんでいた模様の様です。
一般・学生	■全ての出展社は個性豊かな技術を開発されていますので、この国の技術が世界一安全で精度の高い技術立国として賞賛されることを期待しています。 ■子連れで参加しましたが、会社関係の皆様が丁寧に接してくれ楽しむことができました。 (その他) 専門的な展示会ではあるが、体験型や、出展社の丁寧な説明に満足いただけた模様です。

7 良かったところ、改善してほしいこと等ご意見お聞かせください(自由記述欄)

【良かったところ】

- パネラーメンバーの選出がよかった。
- コロナ感染防止対策が十分なされていた。
- 外の橋梁点検車に乗れて楽しかった。
- 新技術をたくさん知れて勉強になった。
- 技術が素晴らしい。
- 凍ってる飲み物ありがとうございました。暑かったので助かりました。
- コンパクトに多くの出展社がまとまっており、短時間で回ることが出来て良かった。
- 今後の地方公共団体がどう保有している施設を管轄していくか方向性が見えた。
- 各社の見せどころが工夫されていて良かった。

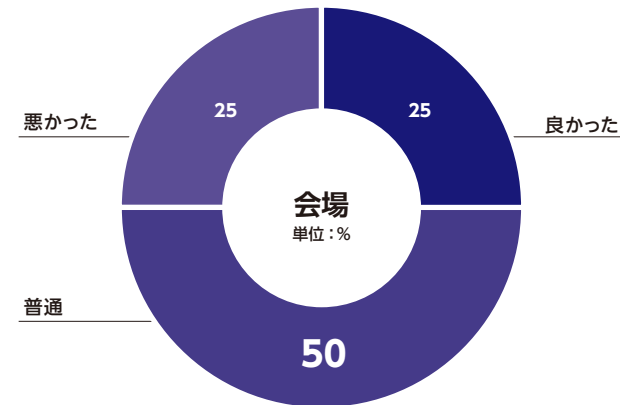
【改善してほしいところ】

- ICT系が増加すればうれしい。
- ニーズとシーズのマッチングが制度的に困難とのことですが、早急な制度改善あればと思った。
- 専門的すぎて一般人が分かりにくいと感じた。一般人ももっと喰い気味で相手してもらってもいいのでは。
- 紙が多い。CDのほうが荷物が軽い。
- 学生や若い技術者にももっと参加をPRしてほしい。
- 暑さ対策・夏を避けて開催してほしい。
- 昼食時間にも講演があったので、改善してほしい。点検支援技術のプレゼンは開会前に実施してほしい。参加者が半減したため。
- コンテンツに広がりがない。インフラもメンテナンスもさることながら最近の豪雨を経験すると、さらなる整備の観点から国民や世間に新たな哲学や方法論を提案をする時期にきているのではないか。
- 合同会議の資料が無く、もらえなかった。予備を増やしてほしい。
- 場内、ブース及び通路が狭すぎるように思う。
- 現物が例年より少なかった。
- ジュースが凍っていて飲めなかった。

1 会場はいかがでしたか

	回答数	比率
良かった	17	25%
普通	35	50%
悪かった	17	25%
有効回答数 69		

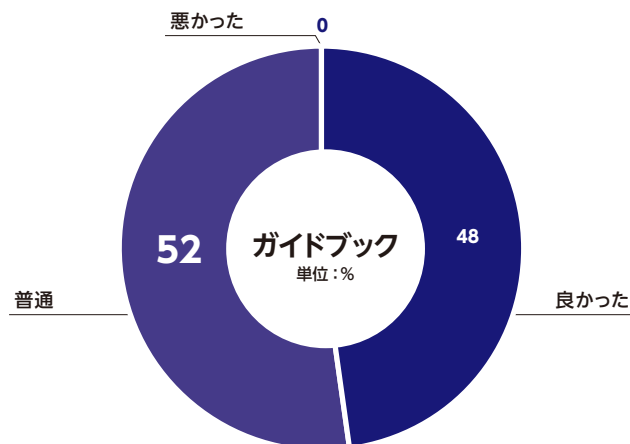
※比率は端数切捨て



2 リーフレット・ガイドブックはいかがでしたか

	回答数	比率
良かった	33	48%
普通	36	52%
悪かった	0	0%
有効回答数 69		

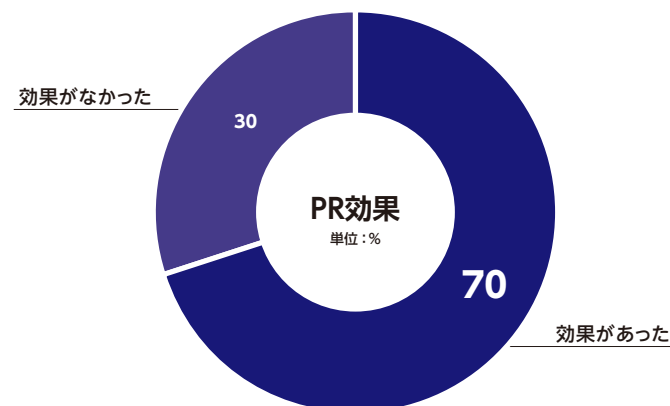
※比率は端数切捨て



3 貴社に技術PRの効果があった、あるいは、効果がなかったと感じられましたか

	回答数	比率
効果があった	48	70%
効果がなかった	21	30%
有効回答数 69		

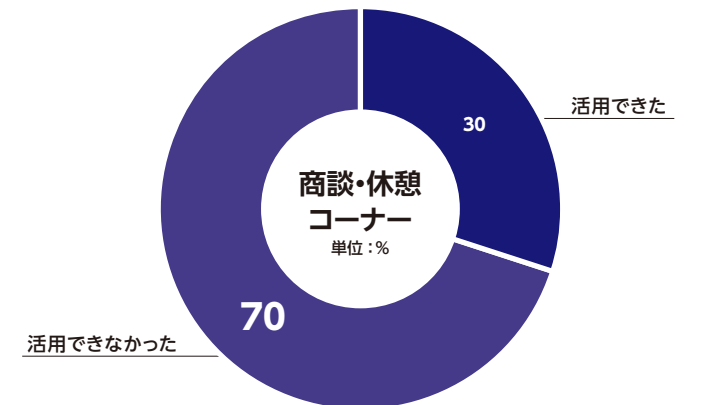
※比率は端数切捨て



4 商談・休憩コーナーは活用できましたか

	回答数	比率
活用できた	21	30%
活用できなかった	48	70%
有効回答数 69		

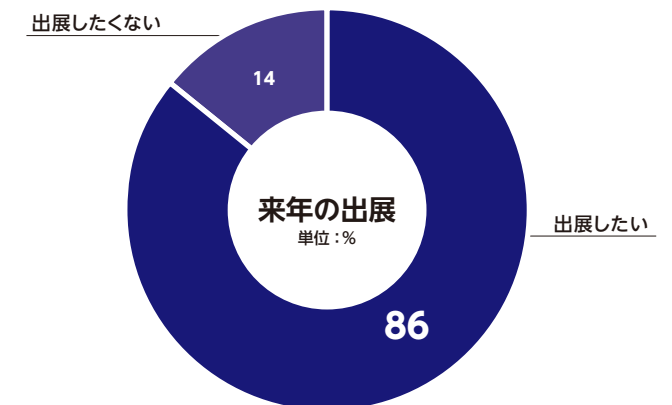
※比率は端数切捨て



5 来年も出展したいと思いますか

	回答数	比率
出展したい	59	86%
出展したくない	10	14%
有効回答数 69		

※比率は端数切捨て



6 今回の展示会のご感想をお聞かせください(自由記述欄)

【会場の暑さについてのご意見】

- 昨年と比べ室内の環境(空調を含む)は改善されているように感じた。
- 会場内の暑さにより、来訪者が足早に去っていくように感じました。
- 季節柄 会場が暑く、もう少し空調設備の拡充を図って欲しかった。
- 暑い時期は避けていただければと思います。
- もう少し秋口(10月頃)の開催の方がよかったと思います。

【来場者数についてのご意見】

- 弊社ブースにも予想より来場者が多くありましたので一定の効果はあったと感じました。
- 講演が終わるとそのまま帰られる方も多かったように思います。次回に期待します。
- 季節柄来場者数が伸び悩んだように思います。来年度以降は役所関係の来場者増加を希望します。
- コロナの影響でほとんど来客もなく、時期も真夏で暑く1年延期すべきだったのではないのでしょうか。
- 来場者がかなり少ない様に感じた。集客対策をお願いしたい。

【感染防止対策についてのご意見】

- 感染防止対策が十分に徹底されており問題なく安全安心な状態で実施できた。
- コロナ対策は非常に良かったと感じました。
- 主催者のコロナ・熱中症対策はしっかりされていて安心できた。
- コロナだけでなく、熱中症も考えた対策になっていた。ドリンクのサービスはありがたかった。
- コロナ禍での開催は大変だと思われませんが継続してほしいと思っています。フリードリンクも助かりました。
- コロナの影響下で開催には無理があった。

【その他のご意見】

- ブースの配置が大変良く、立ち寄ってくださる来場者が多かった。飲み物無料の配慮もされており、助かりました。
- 弊社の技術を幅広い業種の方に紹介することができ、経済性、安全面等に優れた保有技術をアピールすることができた。
- インフラメンテナンスの需要がどんどん高まっており、色々な技術開発が行われていることを感じた。
- 実機を展示でき、普段ではなかなか見れない機種なので、近くで見て頂いたのは非常にプラスになりました。
- コロナ禍の対応として、WEB、リモート機器を活用し遠隔地の技術者が来場者の説明をリアルタイムに画面を通して行うことを初めて実践できて大変有意義でした。
- コロナ禍のなか出展の判断が難しかったが、出展し自治体関係者のご要望を収集できてよかった。
- 新型コロナウイルスの影響で、予想通り入場者は少ない印象でしたが、ネームプレートの色分けのおかげで、ターゲットを絞ることができたので、ある程度の商談の機会を設けることができました。

7 来年に向けて主催者に求める事はありますか(自由記述欄)

【開催時期・会場について】

- 開催時期の検討をお願いします。
- 気候の穏やかな時期の開催が来場者・出展社共に望ましい。
- 夏季開催は暑すぎるためはやめていただきたい。
- 開催場所を変更して欲しい。同じ場所で開催する場合は、屋根のガラスにシートをかけてもらえれば問題は無くなります。
- 会場場所の変更が可能であれば、変更していただきたい。

【集客について】

- 土木業界以外にも集客効果があるイベントの実施。
- 招致活動が早期に対応出来るよう、開催パンフレットの早期配布を希望します。
- 国交省の方はブースを回られているのでしょうか？訪問しているように思われなかった。
- 集客1万人程度を目標に取り組んでいただければ助かります。
- 今年度は新型コロナ感染拡大の関係で仕方が無いと思いますが、発注者・コンサル関係の来場が少なかったため来場促進をお願いしたいです。

【飲食について】

- 有料でのお弁当の配布および飲食スペースの拡充。
- 食事のスペースを屋内にも設けてほしい。
- 食事会場は、冷房を聞かせてほしい。食事券を販売してほしい。例えば100円券を10枚セットおつり不可とか。

【搬出入について】

- 出展会社の展示物は近年、大型化や精密化してきているので、搬入及び搬出する時間帯・ルートをもう少し柔軟にすべきと考えます。
- 会場の搬出で車が付けられず不便でした。屋外展示との関係はわかるが展示物の搬出が駐車場まで徒歩では極めて不便。
- 後片付け時に資材運搬車を搬入時同様に横付けさせていただきたい。
- 搬入・搬出車輛を会場入りさせるまでに道路で待機させていたが、警察の取り締まり等も一方であり、主催者側で何か良い方策を考えてほしい。

【会場レイアウトについて】

- エリアについて、業種別ではなく、混在させた方が、人通りが多くなるかも。
- 全てのブースを見て頂けるよう、順路のようなものがあればいいとおもいます。
- 講演会と出展ブースを1つのホールにまとめていただきたいです。(公聴しに来られたお客様がブースに立ち寄っていただけるため。)

【企画について】

- 来年は屋外で無人艇、水中機のデモができるように簡易の小型プールを設置させてもらいたい。
- ネットや動画などを活用し、さらに出展社側も来場者側も満足のいく、新しい形の展示会を期待しています。

1 テレビ

●テレビ大阪「やさしいニュース」(2020年8月6日(木)17:11～)



2 新聞

●日刊建設工業新聞 14面(2020年8月7日(金))

インフラメンテ国民会議 近畿本部フォーラム開幕 約90の企業・団体が7分野で技術展示



関係者がテープカット

この後、フォーラムの開催を祝って関係者がテープカットを行った。

6日は福井県立大学政策研究センターが「貧困化する日本」をテーマに、河野千代日本技術士会理事が参加した。

7日は溝口近畿整備局長が「関西の元気をかたちにするために」、国土交通省の山田邦博技監が「国土交通省のインフラメンテナンスの取り組みと今後について」と題して基調講演を行う。近畿整備局主催の近畿管内道路メンテナンス会議も同時開催される。

課長、藤井教授、佐藤道彦、大阪市立大学大学院教授、坂野昌弘関西大学教授(近畿本部フォーラム情報ワーキンググループ長)、河野千代日本技術士会理事が参加した。

7日は溝口近畿整備局長が「関西の元気をかたちにするために」、国土交通省の山田邦博技監が「国土交通省のインフラメンテナンスの取り組みと今後について」と題して基調講演を行う。近畿整備局主催の近畿管内道路メンテナンス会議も同時開催される。

来賓の佐藤延国交省総合政策局公共事業企画調整課長は「近畿本部の取り組みは他の地方の追随を許さないものであり、ここで活動を継続、拡大していきたい。トップランナーとして全国の地方フォーラムを引っ張ってほしい」と期待を寄せた。

溝口近畿地方整備局長は「インフラの効率的な維持管理・更新によって地域の生活や経済を支え、さらにメンテナンス産業の発展にもつながることを期待している」と話した。

この後、フォーラムの開催を祝って関係者がテープカットを行った。

6日は福井県立大学政策研究センターが「貧困化する日本」をテーマに、河野千代日本技術士会理事が参加した。

7日は溝口近畿整備局長が「関西の元気をかたちにするために」、国土交通省の山田邦博技監が「国土交通省のインフラメンテナンスの取り組みと今後について」と題して基調講演を行う。近畿整備局主催の近畿管内道路メンテナンス会議も同時開催される。

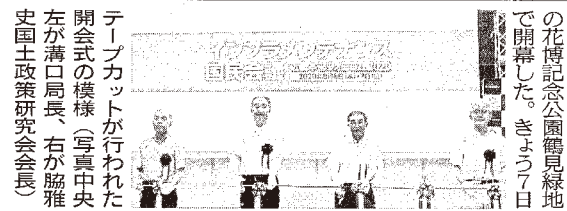
先進技術をPR

●建通新聞 (2020年8月7日(木))

インフラメンテ促進に期待

インフラメンテナンス国民会議近畿フォーラムが開幕

インフラ管理者と民間企業・技術のマッチングの場を提供するインフラメンテナンス国民会議の近畿本部フォーラム2020が8月6日、大阪市



の花博記念公園鶴見緑地で開幕した。きょう7日、基調講演が行われる。6日には、実行委員長を務める国土政策研究会の霜上民生理事兼関西支部長の開会宣言の後、国土交通省近畿地方整備局の溝口宏樹局長があいさつ。インフラの本来の機能を最大限発揮させるためのメンテナンスの重要性を訴えながら「フォーラムを契機に、産学官民による的確で効率的なインフラメンテナンスの促進、メンテナンス産業の発展に期待したい」と呼び掛けた。

●建通新聞 (2020年8月12日(水))

2日間で5877人が来場

インフラメンテ会議近畿本部フォーラム

インフラメンテナンス国民会議の近畿本部フォーラム2020が8月6、7日の2日間、大阪市内で開かれた。2日間合計で5877人(1日目2175人、2日目3702人)が来場した。実行委員長を務める霜上民生・国土政策研究会理事兼関西支部長が「今日の技術の進展には、産学官民が手を組み、高みを目指すことが求められている。限られた人数で

大きなニーズを合理的に解決するためには、人、企業、技術をつなぐネットワークが必要だ」などと述べ、開会宣言した。2日間のフォーラムでは、京都大学大学院工学研究科の藤井聡教授による基調講演や「今後のインフラメンテナンスのあり方について」をテーマにしたパネルディスカッション、国土交通省の山田邦博技監、溝口宏樹近畿地方整備局長の基調講演などが行われた。また、約90の企業・団体がブース出展し、インフラメンテナンスに関連する技術を披露。多くの来場者で盛況だった。

●大阪建設工業新聞 1面 (2020年8月18日(火))

より効率的、効果的インフラメンテを

国民会議「近畿本部フォーラム2020」開催



インフラメンテナンス国民会議の近畿本部フォーラム2020が、きょう(火)18日、大阪市内で開かれた。このフォーラムは、インフラメンテナンスの現状と今後のあり方について、産学官民が一堂に集まり、意見を交わす場。基調講演は、国土交通省の山田邦博技監が「インフラメンテナンスのあり方について」をテーマに講演した。山田技監は、インフラメンテナンスの重要性を強調し、効率的なメンテナンスの実現に向けて、産学官民が連携して取り組む必要があると述べた。また、会場には、約90の企業・団体のブースが並び、最新の技術や製品を展示していた。このフォーラムは、インフラメンテナンスの発展に貢献することを目的として開催されている。

会場の様子。2日間にわたって行われたインフラメンテナンス国民会議の「近畿本部フォーラム2020」。

●建通新聞15面 (2020年8月7日(木))

民間と技術マッチングNWつくり効率化

インフラ国民会議



市の花博記念公園鶴見緑地で「インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム2020」を開いている。写真。6日には開会式や参加する各機関の取り組み発表、協賛の国土政策研究会会長による特別講演などがあつた。同フォーラム実行委員長を務める霜上民生国土政策研究会理事兼関西支部長は「いかに合理的、効率的にインフラメンテナンスを進めるかにはネットワークが大事となるので、この機会にぜひ、いろ



んな企業とネットワークをつくらなければならない。来賓の溝口宏樹近畿地方整備局長のあいさつ後、テープカットに移った。フォーラムはインフラ施設管理者などが抱える課題解決に向け、民間企業が持つ技術とのマッチングや建機などの展示、デモンストレーションなどを行っている。今回はマスク着用や消毒といった新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で開かれた。6日は、藤井聡京大大学院工学研究科教授による基調講演のほか、パネルディスカッションがあり、7日は溝口局長と山田邦博国土交通省技監の講演、同局道路部主権の近畿管内道路メンテナンス会議などが予定されている。

●橋梁新聞 8面 (2020年9月1日(火))

インフラメンテ国民会議近畿フォーラム

コロナ対策万全に76社出展



社会インフラに関する「国民会議 近畿本部フォーラム2020」が8月6、7日の2日間、大阪市内で開かれた。このフォーラムは、インフラメンテナンスの現状と今後のあり方について、産学官民が一堂に集まり、意見を交わす場。基調講演は、国土交通省の山田邦博技監が「インフラメンテナンスのあり方について」をテーマに講演した。山田技監は、インフラメンテナンスの重要性を強調し、効率的なメンテナンスの実現に向けて、産学官民が連携して取り組む必要があると述べた。また、会場には、約90の企業・団体のブースが並び、最新の技術や製品を展示していた。このフォーラムは、インフラメンテナンスの発展に貢献することを目的として開催されている。

また、今後のインフラメンテナンスのあり方についてパネルディスカッションが行われ、フォーラム実行委員長の霜上民生氏(国土政策研究会)、佐藤寿延氏(国土交通省政策局)、藤井氏(大阪府立大教授)、坂野昌弘氏(フォーラム情報WG長、関西大教授)、河野千代氏(日本技術士会理事)らが登壇して議論を交わした。

省をはじめ多くの関係者も後援しており、インフラのメンテナンスに産学官民が連携し取り組む社会の実現を目指す。会場では展示会とともにセミナー形式のカンファレンスも開催され、初日のカンファレンスでは、国土政策研究会会長の藤井史氏(元国土交通省近畿地方整備局長)が「貧困化する日本」をテーマに講演。京大大学院教授の藤井聡氏がインフラ強靱化論をテーマに基調講演を行った。

2021年 大きく生まれ変わります！ インフラメンテナンス 国民会議 近畿本部フォーラム 2021

2021年5月13日(木)・14日(金)

リアル展示会・オンライン展示会 同時開催



3 SNS(出展社や来場者による)

●Facebook



●Instagram



●Twitter



リアル展示会

中央公会堂/中之島公園で開催!



オンライン展示会

全国どこでも参加可能!

